

本貫気別山(ほんぬきべつ山) 653.9m

2015年H27.2.14(土)雪

L 藤木(た)・S L 近藤功・谷郁子・永宮忠男・西田(昌)

吹雪の中現地にて9:10に着いた
留寿都からR560号線に入り進むと富丘のキリバ村のゴミステーションの近くが登山口の様で皆は30分程先に着いていた様だ、すでに登山スタイルになっていた。

スノーシュー3人スキー2人ゴミステーションP場9:25出発する

登ってきた林道を200m位もどった所が登山口になるがアイスバーンの上に薄っすらと雪が有るので登山口に着くまでに一人足を滑らせて大きな音を立てて大転倒したケガがなくてよかった。



除雪のしていない開けた道らしい所が有り落葉樹林とオシャレな街頭を左にみて進み間もなく白い大きなペンション風の様な建物が左に見えてそこから左に折れて林の中を進んで行く、なだらかな登りで開けたところに出た 小休止する。



リーダーがコーステープを付ける

これが下りにすごくやくにたった。
標識の無い653.9mの山頂に着いた



11:30 5人全員山頂に立つ
山頂からかろうじて洞爺湖が見えた



昼食は天気が悪くてもテントの中は暖かく一番の楽しみだ



下りは同じルートを使ったが風が強
く林の中は良かったが開けた所はみんな消えて無くなっていた、林の入口のテープが目印になり安心なした。P場13:30着 お疲れ様でした
登り2:05 下り0:50 トータル4:20
13:45 P場で皆さんと別れた。

記 永宮忠男